

Link つながる Live 生きる Learn 学ぶ Labour 労働 Liberty 自由

# エルコンパス

宝塚市立男女共同参画センター・エル 2023年7月 Vol.51

宝塚市立男女共同参画センター・エルは、すべての人が個人として、性にとらわれず、自分らしくいきいきと充実した生活を送ることができる「男女共同参画社会」の実現を目指すための施策推進の拠点施設です。センターの愛称“エル”は上記の5つのLの頭文字をとったもので、市民からの公募で決定しました。

## 特集

センターの軌跡から今を見つめ、未来へつなぐ

センター・エルをふりかえる	P.1
センターの軌跡から今を見つめ、未来につなぐ	P.2~P.3
講座案内：8月~11月	P.4~P.6
エル・フェスタ案内	P.7
施設利用案内	P.8

### センター・エルをふりかえる

すべての人が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮することができる“男女共同参画社会”。その実現を目指すための拠点施設である『宝塚市立男女共同参画センター・エル』は、全国的にも先駆けとなった前身の『宝塚市立女性センター』が1989年10月に設立されてから、もうすぐ35年目を迎えます。センターの主催講座に参加し、利用グループとして活動されてきた市民の皆さんの中には、地域の男女共同参画推進のリーダーとして活躍されている方も多くいらっしゃいます。今回の特集では、センターに長く関わられてきた方たちと一緒に、センター・エルの軌跡をふりかえます。

Link つながる  
Live 生きる  
Learn 学ぶ  
Labour 労働  
Liberty 自由

センターの愛称  
“エル”は  
5つの頭文字の  
Lです

男女共同参画への支援・交流の地域拠点として  
時を超えて、人から人へ

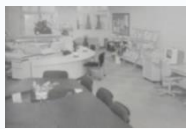
# 特集

## センターの軌跡から今を見つめ、未来へつなぐ

### 宝塚市立男女共同参画センター・エルの歩み

#### 1989 ● “女性センター”として逆瀬川にオープン

1985年の「女性差別撤廃条約」の批准、「男女雇用機会均等法」の公布以来、女性の地位向上を目指し法の設備が整えられた中、以前から市民活動で多くの女性が社会と関わってきた宝塚では、全国に先駆けて“女性センター”が設立されました。



旧女性センター

#### <女性問題講座(エル・カレント)の実施>

センターの主催講座として「女性の自立」「女性と仕事」「自分と子ども」など様々な女性問題をテーマに開催。

受講者は定員を大きく上回り、翌年からはじめて託児付で開催されました。

#### 90 <第一回 宝塚女性まつり開催>

テーマは「男女がともにつくる社会をめざして」。センターの利用グループから委員を募り、企画・運営を行い、のちにセンター・フェスティバルとして、2019年まで続きました。



講演会会場の様子

#### 92 宝塚市が「女性施策課」「宝塚女性ボード」を設置

#### 1993 ● 現在の宝塚駅前ソリオ2へ、移転拡充

宝塚市、他2都市（堺市・塩尻市）とともに全国で初めて「男女共同参画宣言都市」に



オープニングの様子

#### 1995 ● 1月17日 阪神・淡路大震災起こる



情報コーナーの被害の様子

全室、フリースペースの窓が吹き飛ばすなどの損壊を受けました。休館中に電話相談を再開。避難所訪問のためのボランティア相談員チームの拠点にもなりました。

#### <エル・カレントから生まれた自主グループが北京へ>

同年8月、アジアで初開催された第4回世界女性会議と並行して行われた、女性NGOフォーラム北京'95に参加しました。

#### グループ「エルから北京へ」



#### 96 宝塚市女性プラン策定

#### 1999 ● 「男女共同参画社会基本法」公布、施行

02 県下初。宝塚市で男女共同参画推進条例制定

#### 2003 ● 宝塚市立女性センターから宝塚市立男女共同参画センターに改称

06 宝塚市男女共同参画プランを策定

#### 2007 ● NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西が指定管理者となり、センターの管理運営へ



主催講座では当時まだ珍しかった【性教育】【DV】【女性の非正規労働と貧困】などのテーマも取り上げました。

センター20周年記念事業

「性暴力の被害者にも加害者にもならないために」  
～子どもの内なる力を信じて～登壇：メグ・ヒックリングさん

#### 11 東日本大震災

宝塚市 DV 対策基本計画の策定  
たからづか DV 相談室の設置

16 宝塚市、全国で4番目に「パートナーシップ制度」導入。セクシュアルマイノリティー電話相談開始

#### 20 新型コロナウイルス感染拡大

緊急事態宣言の発令に伴い、約2か月半休館に。休館中も相談事業は継続。再開後の事業ではコロナ禍で浮彫りになったジェンダー問題も多く取り上げました。



男女共同参画スタディーズ 2021

「コロナ禍で見えてきたジェンダー平等へのこれから」の様子

#### 22 指定管理者制度4期目（2022年度～2026年度）

特集の準備中に、東郷ミチ子さんの訃報の連絡を受けました。東郷さんはセンター・エル開館時の所長でした。センターの設置目的の具現化に尽力されました。いつも優しく、賢く、誠実な姿を忘れません。合掌。

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西  
理事長 田上時子



座談会「センター・エルと私。はじまりと、これからの未来へ」

関わりのきっかけ

本日はよろしくお願ひします。みなさんは開館当初からセンター・エルに関わって来られましたか、まずはそのきっかけから教えてください。

高原：子どもが成長して少し手が離れた頃、自分の事や仲間づくりがしたいと公民館の講座に参加したんです。講座の修了生たちで新聞クリップングの活動をするようになり、それがきっかけで、近々開館するという女性センターに誘われました。

山本：私はセンターの存在を市の広報で知りました。誰かの妻、誰かの母。というのはなく、一人の女性として主体的に何かが出来ないか……。そんな事を思って、センターが主催する女性問題講座（p2 エルカレント第一期）を受講したのがきっかけです。

山下：私は市の職員として、運営に関わりました。開館時はまだ二十八歳で、その後、現在の宝塚駅前への移転や阪神・淡路大震災を経験し、一旦離れて、再び市の人権男女共同参画課として関わりました。新しい施設に関われた事で、いろんな経験を積む事ができました。



高原宏子さん

“情報”をキーワードに市内で長年活動。宝塚市の多くの男女共同参画施策や事業に関わる。

当時のセンターの様子

設立当時のセンターの様子はどうか？

高原：受け身ではなく主体的に活動されている女性たちが沢山いました。私は「情報サークル」いい輪」という利用グループで活動していたのですが、仲間たちと一緒に、新聞クリップングやアンケート調査、講座開催に冊子作製や展示など、地域に向けて積極的に情報を発信していました。

山下：宝塚は元々、女性の市民活動が盛んだっただけです。センター設立の背景には、そういう方達の拠点にという要望がありました。皆さんが積極的だったのは、そういう土壌があった事や、当時の館長、故・井口容子さんの「女性をエンパワールしたい」とリードする力も大きかったと思います。

高原：センターと利用者の私たち。共に初めての事ばかりでしたが、お互いにとんだ意見交換をしていく中で、信頼関係が築かれていきました。時には意見の違ひがあっても、話し合うことからいろいろな事が実現できていったと思います。

センターは地域のみなさんにとってのチャレンジの場であり、同時にみなさんからもエンパワーされ、共に歩んできたのです。



山本麗子さん

利用者のち、センター職員などを経て、現在は、指定管理者（特活）女性と子どものエンパワメント関西 監事。

変わった事・変わらない事

宝塚市は、今まで時代の流れをいち早く取り入れた男女共同参画の施策を実行してきました。みなさんが日常の中で、「以前と比べて変わった」と思われる事はありますか？

山本：若いパパたちの育児参加への意識が、随分変わったように思います。政治の分野を筆頭に、オールボーイズ・ネットワーク（男性中心の組織文化）の壁はまだありますが、少しずつ、社会の中の性別役割に対する考え方が変わって来ているんじゃないでしょうか。

山下：政治の話だと、宝塚市は今年4月に行われた市議選で、定数26のうち、女性の数が14と半数を超え、全国的にも注目されました。この背景には、これまでのセンターや市の地道な男女共同参画の取組の影響もあると思います。

高原：私はCMなど、メディアで描かれるジェンダーのイメージに变化を感じます。それは、時代を超えてたくさんの人たちが、色々な形で「何か変なんじゃない？」と声をあげ続けてきた結果じゃないでしょうか。

センターそして、若い方たちへ

センター・エルの今後、期待される事はありますか？

高原：これからも、時代にあったジェンダーの問題を発信して下さい。そして、人が出会えて、力を貰える、誰かを支える場所であってほしいです。

山本：エルならではの独自性や、地域性のある事業をやってほしいです。他の機関との連携も期待しています。

山下：「性差別そのものをなくす」という視点を持ち、利用者に寄り添い続けるセンターであってほしいです。



山下浩さん

昨春宝塚市役所を定年退職。現在はひらい人権文化センターに勤務している。

最後に、若い世代の方に向けて、メッセージをお願いします。

山本：問題にぶつかった時は、ぜひ過去にどんな経緯を経てきたのか、先人の足跡をたどり、時間軸の中で自分の立ち位置をみつめてみてください。これからすべき事のヒントが得られると思います。

山下：多種多様な考え、価値観、存在があること自体を認め、受け入れることができる、柔らかな姿勢が大切ではないかと思っています。

高原：声をあげる事をあきらめないで！ 継続して必ず力になりますよ。

## 講座案内

8月~11月

講座はすべて要予約。  
参加費・保育は無料です。  
申込電話番号：0797-86-4006

## 親子育ちセミナー

9月2日(土)・3日(日) 全2日間

7月3日(月)から受付

## 3歳からの CAP ワークショップ



人形劇で  
楽しく参加  
できます♪



CAPとは子どもを取り巻く暴力(いじめ、誘拐、虐待、性暴力等)から自分で自分の身を守るためのプログラムです。子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出します。ディスカッションや人形劇を交えたワークで、安心して楽しく参加できます。

## ●こどもワーク 全2日間

3歳~就学前の子ども 15人 ※子どもが参加する場合は、必ず保護者(おとなワーク)の参加をお願いします。

9月2日(土) 10:00~11:30: 子どもの権利・いじめロールプレイ・誘拐ロールプレイ ※途中休憩あり

9月3日(日) 10:00~10:30: 性暴力ロールプレイ・先生ロールプレイ ※保護者は待合室で待機

## ●おとなワーク 1日のみ

子どもに関わるおとなの方(保護者、祖父母、教職員、地域の見守りなど) 30人 ※おとなのみの参加も大歓迎!

9月2日(土) 10:00~11:30: 子どもへの暴力とは・CAPについてロールプレイの実演等

●講師: NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西スタッフ

●保育: 9月2日(土)のみ 10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切: 8/25(金)



## 男性セミナー

8月6日(日曜日) 10:00~12:00

7月3日(月)から受付

## 男性のつどい場 第1弾 パパたちのつどい場



お茶付

テーマは「子育ての悩み」。男性限定の安心・安全な場で、父親同士でざっくばらんに話してみませんか?お子さんやご自身の年齢に関わらず、気軽にご参加ください。パパ友づくりにもぜひ!

●進行役: チームパパカフェ(濱田智崇さん・新道賢一さん・福島充人さん)

●対象: 子育て中の男性 20人

●保育: 10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切: 7/29(土)



チームパパカフェ

11月19日(日曜日) 10:00~12:00

10月3日(火)から受付

## 男性のための 人間関係がよくなるコミュニケーション講座

言いたいことにフタをしてしまう。つらいことがあっても我慢してしまう。怒りの感情とうまくつきあえない。思っていることがうまく伝わらない。そんなストレスを抱えていませんか?自分も相手も大切にするコミュニケーションについて、ワークや参加者同士の交流などを交えながら学び、考えます。

●ファシリテーター: 三宅克英さん(交流スペース<e トコ>事務局長・社会福祉士・産業カウンセラー)

●対象: 男性 20人

●保育: 10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切: 11/11(土)



&lt;開催予定&gt;令和6年1月28日(日)

## 男性のつどい場 第2弾 夫たちのつどい場

テーマは「妻との関係」 詳細は次号エル・コンパス 52号でお知らせします。



互いに尊重  
対等に話す・聴く  
秘密厳守

## 講座案内

8月~11月

講座はすべて要予約。  
参加費・保育は無料です。  
申込電話番号：0797-86-4006

## 起業・就労セミナー

9月4日(月)から受付

10月6日(金)・11日(水)・17日(火) 全3回 10:00~12:00

## 再就職へ はじめの一步 ~働く事の不安を解消し、具体的な一步を踏み出すために~



10月6日	みんなで話そう 再就職の悩み	10月11日	知っておきたい 働くために必要な知識
10月17日	いまどきの再就職 就活の最新情報を知ろう		

参加者同士で交流しながら楽しく参加できる、再就職支援のためのプログラムです。

- 講 師：10/06(金) 佐々木妙月さん(情報の輪サービス株式会社 代表取締役)  
10/11(水) 植田香代子さん(うえだライフマネジメントオフィス 代表)  
10/17(火) 横山雅子さん(ワークサポート宝塚 就職支援ナビゲーター)



- 対 象：就職活動中、またはこれから働きたいと思っている女性。育休中の方も可。20人 ※一回のみ参加可
- 保 育：10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：9/28(木)

## 市民力開発講座

9月4日(月)から受付

10月20日(金曜日) 14:00~16:00

### <講演会> 「生きる」ことの意味とは ~あした死んでも「後悔」しないために、今やっておきたいこと~

将来寝たきりになっても、死が近づいているとわかったときも、ずっと大切にしつつけたいことは何でしょうか。これまでに3,500人も患者さんと、末期がんの息子さんを看取った緩和ケア医の関本雅子さんの講演です。

- 講 師：関本雅子さん(かえでホームケアクリニック 顧問)
- 対 象：テーマに関心のある人 40人
- 保 育：10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：10/12(木)



10月28日~11月11日(毎週土曜日) 全3回 13:30~15:30

9月4日(月)から受付

## ジェンダー視点で考える 私たちの「人生100年時代」の歩み方

超高齢化社会の日本。認知症になっても、シングルであっても、住み慣れたまち宝塚で、安心して自分らしく暮らし続けるために今からできること…。「人生100年時代」といっても、想像がつかない「先のことは、まだまだこれから」と考える方も、私たちの「エンディング」をいっしょに考えてみませんか。

10月28日	老いの準備は40代・50代から	11月4日	葬儀もお墓も誰のため?
11月11日	自分らしい「エンディング」をめざして まとめ		

- 講 師：10/28(土) 上村くにこさん(西宮想像文化フォーラム代表、甲南大学名誉教授)  
田上時子さん(NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長)
- 11/04(土) 源淳子さん(女性学研究者、世界人権問題研究センター 登録研究員)
- 11/11(土) 源淳子さん・上村くにこさん・田上時子さん
- 対 象：テーマに関心のある人 30人 ※全回参加できる方優先
- 保 育：10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：10/20(金)





## 講座案内

8月~11月

講座はすべて要予約。  
参加費・保育は無料です。  
申込電話番号：0797-86-4006

## ほっとサロン

8月9日(水) 10:00~12:00

受付中

## わたしに戻る 読書の時間

コミック、  
雑誌あります♪

飲み物あり♪



お子さんを一時保育に預けて、ちょっと一息♪情報・図書コーナーにある図書や雑誌を読んでリフレッシュしませんか!

●対象：子育て中の女性 20人 ●保育：10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：8/1(火)

9月29日(金) 10:00~12:00

8月3日(木)から受付

## わたしに戻る 映画の時間「サムジンカンパニー-1995」2020年/韓国/110分

『ママ』から『わたし』に戻って、エルで過ごすわたしだけの“映画の時間”をぜひどうぞ♪



●対象：子育て中の女性 20人 ●保育：10人(1歳~就学前まで) 9/21(木)までに 要予約・先着順

11月2日(木) 10:00~11:30

10月3日(火)から受付

## 親子で楽しむキッズルーム



お子さんを遊ばせながら、気になることを話してみませんか。子育てが楽しくなるヒントが、きっと見つかります。親子遊びや絵本の読み聞かせなど。親子で楽しむキッズルームへぜひどうぞ♪

●対象：乳幼児とその保護者 10組

●進行：NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 スタッフ



## こころとからだのリフレッシュセミナー

8月3日(木)から受付

9月6日~9月20日(毎週水曜日) 全3回 13:30~15:00

## 骨盤ヨガで、からだをほぐす。心をほぐす。

自分のケアより誰かのケアを優先したり、日々の忙しさから自分の身体のことには後回しにしていますか? 骨盤ヨガで、いつの間にか溜まっている疲労に気づき、心身ともに自分をいたわる時間を過ごしましょう。肩こりや骨盤のゆがみの改善や骨盤周りを意識し、正しい姿勢を身につけます。

●講師：大林亜衣子さん(ヨガインストラクター)

●対象：テーマに関心のある方 15人

●保育：10人(1歳~就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：8/29(火)

●持ち物：タオル/飲み物/伸縮性のある動きやすい服装でお越しください

## パープルリボンカフェ

予約不要・当日センターにお越しください

11月28日(火) 10:00~12:00

## パープルリボンカフェ



みんなでお茶を飲みながら、ワイワイ楽しくパープルリボンづくりをしませんか? リボンにお好みの飾りをつけるだけ。

●持ち物：裁縫道具(お持ちであれば糸・針など。センターでも用意しています。手ぶらでどうぞ♪)

☆一時保育はありませんが、お子さん連れも参加OKです☆

サポート・グループ

9月4日(月)から受付

10月31日～11月28日(毎週火曜日) 全5回 10:00～12:00

# 母とわたし。娘とわたし。

母が重い…。娘が重い…。母や娘となんだかうまくいかない、悩んでいるのはあなただけではありません。ひとりでため込んでいるしんどさを、サポート・グループ ※ で話し合ってみませんか。

※同じ問題を持つ人たちが、お互いの体験や気持ちを話し合います。カウンセラーが進行役として入ります。

- ファシリテーター：宮本由起代さん(NPO 法人 心のサポート・ステーション 代表理事/カウンセラー)
- 対象：テーマについて悩む女性 12人 ※全回参加できる方優先
- 保育：10人(1歳～就学前まで) 要予約・先着順 保育締切：10/23(月)



## エルフェスタ 8/26(土)

入場無料・予約優先 (一部参加費あり・複数参加可・先着順)

受付 8/3(木) 9:00～から

電話 0797-86-4006 か 窓口にて  
ご希望のイベントをお伝えください

主催：宝塚男女共同参画センター連絡協議会・宝塚市立男女共同参画センター

<p><b>バルーンアートで笑顔いっぱい！</b></p> <p>ふ～せんで、ねこ、サーベル、花の腕輪を作ろう！</p> <p>①10:00～11:00 ②11:30～12:30</p> <p>対象：各回 親子 12組 24名まで</p> <p>参加費：1セット 100円 <small>バルーンアート愛好会 ふ～せんや</small></p> 	<p><b>ちくちく縫いをしよう</b></p> <p>自分だけのかわいい雑巾・ふきんを作ろう♪</p> <p>10:00～11:30</p> <p>対象：子ども(小学生以上)・おとな 20人</p> <p>参加費：100円 <small>宝塚友の会</small></p> 
<p><b>影絵音楽団くぶくぶによる「きんぎょがにげた」</b></p> <p>インドネシアの伝統音楽ガムランに合わせた影絵の上演</p> <p>11:00 開演(10:40 開場)</p> <p>対象：幼児～おとな 70人</p> <p>参加費：1人 800円(3歳以上) 親子ペア券 1500円</p> <p>【ペア券：保護者1人と子ども1人(3歳以上。3歳以下は無料)】</p> <p>★市民企画支援事業 <small>宝塚ふあみりい劇場</small></p> 	<p><b>絵本を暮らしの中に…</b></p> <p>①親子対象・絵本の読み聞かせ(手遊び・わらべ歌もあるよ)</p> <p>10:30～11:30 対象：親子 10組</p> <p>②大人の絵本講座「絵本が育む心の絆(きずな)」</p> <p>13:30～15:00 対象：おとな 20人</p> <p>※保育付き。10人(1歳～就学前まで)要予約 保育締切 8/18(金)</p> <p>★ NPO 法人「絵本で子育て」センター支部絵がお</p> 
<p><b>作って遊ぼう！UFO キャッチャー</b></p> <p>①13:30～14:15 ②14:15～15:00</p> <p>定員：各回親子 10組</p> <p>材料費 1セット 100円(親子で1セット)</p> <p><small>新日本婦人の会 宝塚支部</small></p> 	<p><b>楽しいマジック</b></p> <p>マジック演技や、マジックの体験もあるよ♪</p> <p>①13:30～14:00 ②14:30～15:00</p> <p>定員：各回 20人 マジック体験対象年齢：5歳以上</p> <p><small>宝塚マジック同友会</small></p> 
<p>フリースペースあそびのコーナー</p> <p><b>魚釣りゲーム/ボーリング/工作どうぶつお面など</b></p> <p>①10:30～10:45 ②10:45～11:00 ③11:00～11:15</p> <p>④11:15～11:30 ⑤11:30～11:45 ⑥11:45～12:00</p> <p>定員：各イベント 各回 親子 5組 <small>宝塚男女共同参画センター連絡協議会/宝塚ふあみりい劇場</small></p> <p><b>かんたん工作 ストローひこうきなど</b></p> <p>①12:20～12:40 ②12:40～13:10</p> <p>定員：各イベント 各回 親子 5組</p> 	

## 情報図書

女性問題の解決や男女共同参画社会をめざすさまざまな活動をサポートする情報を収集し発信しています。図書貸出は[お一人5冊・2週間]です。宝塚市在住以外の方も借りられます。



# 施設利用案内



詳しくはセンター、またはセンターのHPで  
<https://www.takarazuka-ell.jp>  
 電話番号：0797-86-4006

## 学習交流室等のご利用

センターでは、学習交流室（5室）とプレイルームを有料でお貸ししています。グループ活動・ミーティング・講演会等にご利用いただけます。

活動内容・利用者の居住地により受付開始日や料金が異なりますので、詳しくは受付までお問い合わせください。

※営利を目的とした活動（「カルチャー教室」や「おけいこごと」の指導者による利用を含む）はご利用いただけません。



## 女性のための相談室

予約番号：0797-86-4006

電話相談	月・火・木・金・第2、3、4土曜日 10時～12時／13時～16時 直通電話（予約不要）：0797-86-3488
面接相談	第2・4水曜日 10時～、11時～、12時～ ※要予約・相談時間 50分
法律相談	第1土曜日（原則） 14時～、14時45分～、15時30分～、16時15分～ ※要予約・相談時間 45分（市民対象 原則1人1回限り）
起業相談	第1・3水曜日 10時～、11時～ ※要予約・相談時間 60分
チャレンジ相談	第1水曜日（原則） 11時～、12時～、13時～ ※要予約・相談時間 50分



※電話相談以外はすべて一時保育あり（要予約） 年末年始及び祝日の全相談業務はありません。

## セクシュアルマイノリティ電話相談

専用電話番号：0797-71-2136

毎週水曜 15時～18時（祝日・年末年始を除く）（問い合わせ：宝塚市役所 人権男女共同参画課）

自分の性や性的指向に伴う相談をはじめ、さまざまな相談に応じます。本人、家族、友人、教員などなたでも相談できます。

### 宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

開館時間：月曜日～土曜日（9時～21時）

日曜日・祝日（9時～17時）

休館日：毎月第2日曜日・年末年始

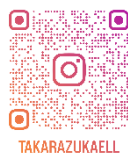
〒665-0845 宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

TEL：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424



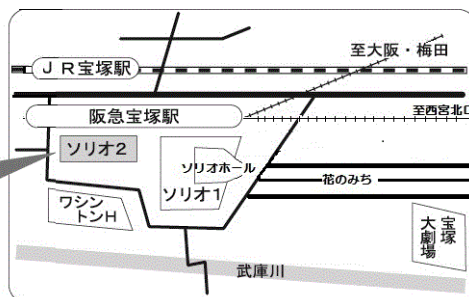
LineID：@763zrxid

Instagram



はじめました

TAKARAZUKAELL



ホームページ：https://www.takarazuka-ell.jp/  
 メール：elsenternpo-empower@takarazuka-